

ほ さか 保坂のぶと



待った!! 建政で権交代!

「政治とカネ」や世襲議員、非正規雇用、格差と貧困拡大、不安な未来に、

参議院選挙

比例代表 予定候補者

社民党公認

私たちも応援しています。

雨宮処凛 反貧困ネットワーク副代表
石坂啓 マンガ家
伊藤真 伊藤塾塾長
上原公子 前国立市長
大田昌秀 元沖縄県知事

奥地圭子 NPO法人東京シュール理事長
幸田シャーマン ジャーナリスト
斎藤駿 カタログハウス相談役
斎藤貴男 ジャーナリスト
辛淑玉 人材育成コンサルタント

土井たか子 元衆議院議長
宮台真司 社会学者
森達也 映画監督
柳田真 たんぼ舎共同代表
横田克己 生活クラブ生協・神奈川名誉顧問

保坂のぶとプロフィール

1955年生まれ。54歳。都立新宿高校定時制を中退後、数十種類の仕事を経てジャーナリストとして活躍。ロングセラー『いじめの光景』（集英社文庫）など著作は約30冊。96年東京比例区から衆議院議員となり2009年8月まで3期を務める。社民党東京都連合副代表。



雨宮処凛さん(右)と格差問題を語り合う。

社会の底辺で数十種の仕事を転々としてきたフリーターの元祖」
保坂のぶとは中学卒業時の内申書に「政治活動を行なった」と書かれたことで高校進学を拒否され、「内申書裁判」を16年間たたかいました。社会の底辺で数十種の仕事を転々としながら、独学でジャーナリスト↓国会議員になった経歴の持ち主、いわば、フリーターの元祖です。いわゆる二世三世議員とは違います。ますます深刻化していく若者のワーキングプア化を彼は教育システムが生んだ弊害として捉え、これまでに現実の子どもの立場にたった著作を何冊も出してきました。代表作の一冊、『いじめの光景』（集英社文庫）は、増刷を重ね、集英社文庫の『2008年夏の一冊』に選ばれるほどのロングセラーになっています。



保坂のぶと
どこどこTV

ほさかのぶと



保坂のぶと
どこどこ日記

検索

1951年12月7日 第3種郵便物認可

社会新報 号外

2010年
4月18日発行

発行所 社会民主党全国連合機関紙宣伝局
週刊 (木曜日発行) 千代田区永田町1-8-1
電話 代表03(3580)1171 定価180円

連絡先 **保坂のぶと事務所**

〒166-0015 東京都杉並区成田東
5-40-10 横川ビル2F
TEL 03-5347-9703 FAX 03-5397-9705
e-mail : hosakanobuto@tenor.ocn.ne.jp



衆議院本会議で代表質問



道路財源のムダづかいを摘発

保坂のぶとの活動実績 (1996~2010年)

- ① 国会の質問王 (朝日新聞)**
国会質問546回(3期11年)は最多記録。民主主義の仕事人。
- ② 税金のムダ遣い、ムダな公共事業、不正摘発**
「公共事業チェック議員の会」事務局長として「コンクリートから人へ」の先べんをつける。
- ③ 雇用と社会保障の再構築に全力投球**
年金の無駄づかいを最初に国会で取り上げ、雇用保険の充実を提案。
- ④ 子どものいのちと幸せを守る、代弁者**
子どものための24時間電話「チャイルドライン」の開設、児童虐待防止法を実現。
- ⑤ 差別、格差、貧困の解消に取り組む**
現場型議員として「年越し派遣村」に真っ先にかけて、雇用促進住宅を失業者に開放させる。



国会の質問王。3期11年で全546回

保坂のぶとが チャレンジ 15のテーマ

教育・子ども

- 1、「教育の自由」と「子どもの活力」を取り戻す
- 2、学校に「表現(ドラマ)」をつくり「いじめ予防」

若者・仕事

- 3、若者の就業支援・仕事創出の社会システムをつくる
- 4、雇用保険の対象を「新卒・就職浪人」に広げて支援
- 5、仕事上の「心のケガ」への労災保険を拡充

社会保障

- 6、年金制度統合と制度再設計の先頭で仕事をする
- 7、福祉現場で働ける賃金・待遇を整える

憲法・表現の自由

- 8、マンガ・アニメ等への「表現規制」に警鐘
- 9、「多数決で死刑」の裁判員制度をもう一度見直す

社会の土台を建て直し

- 10、「原発依存」から自然エネルギーへ大転換
- 11、大規模公共事業から修復・生活密着型公共投資へ
- 12、大量消費型社会から持続可能な循環型経済へ

外交・ビジョン

- 13、「基地のない沖縄」の実現のために働く
- 14、「核と戦争」のないアジア共同体をめざして動く
- 15、憲法9条の平和主義を世界に広げるために行動する

欲張りすぎて、すみません…

連立政権、今、なぜ「建て直し」なのか？ 民主主義の仕事人、保坂のぶとの主張

昨年の総選挙でやっと実現したはずの「政権交代」。しかし、「政治とカネ」をめぐるスキャンダルや沖縄の普天間基地問題、公共事業の見直しでも、苦難の政権運営が続いています。私は、政権交代の意義がもっとはつきり、もっと鮮やかに打ち出すことができるように「15のテーマ」に挑戦をします。「政権交代を果らせる」具体策として、子ども・教育問題と社会保障を土台にしなが、日本に民主主義を取り戻すための仕事をします。

〔政権交代、建て直し！ 市民が参加し、変えよう民主主義〕

- 破綻した「市場万能経済」から民主主義へ
 - みどりの雇用、みどりの経済をつくりだす
 - 差別の壁を壊し、共に生きる社会をつくる
 - 小さき者にやさしさを！子どもの幸せ最優先！！
 - 情報公開と市民参加で民主主義の再構築
- リーマン・ショックで失敗した市場万能経済から、公平な富の分配と相互扶助の民主主義を実現。公共事業の質を転換し、森林・緑の再生事業で雇用拡大。自然エネルギーで暮らしを変える。人を引き裂く差別の壁を壊し、互いの違いを認め合う多文化共生の社会をつくりあげます。子どもを大切にしたい社会だから未来が育つ。「やりなほしのきく教育システム」を構築する。民主主義のパロメーターは、情報公開と市民参加。官僚主権から市民参加の政治をつくり出します。

政治と官僚の隠し事をあばいた 保坂のぶとの質問 (2001~2009)

- 教育基本法・タウンミーティング「やらせ質問」(発言謝礼)問題で、内閣府と電通の契約書から「日当5000円」を発見。税金投入で世論偽装と批判。(06年)
- 年金記録問題で70歳以上の年金受給者の「手書き台帳」がずさんに保管されていることを発見。1000万件を超えるすべての年金記録の並べ替えを要求、データベース化を実現した。(07年)
- 最高裁判所の裁判員制度広報費(2年間で27億円)が、広告代理店の言いなりで契約書も作成していなかったことを発見(最高裁判例違反)。連続追及し異例の会計検査院の特別検査につながった。(07年)

- 道路特定財源から「ミュージカル5億7千万円」「米軍住宅移転28億円」「女性道路応援団育成費1億5千万円」が出費されていることを発見。日本の道路の高コストの謎を解きあかした。(08年)
- 1兆円以上かけて建設された雇用促進住宅(1500棟)にハローワーク所長が不正入居し空室が多いことを発見。本来、入居資格がある「住宅に困窮した勤労者」が入居できるように交渉。全面拒否していた自民党の舛添大臣を説き伏せて、派遣切りの被害者も入居できるように開放した。(その後、6500人が入居。08年)
- かんぼの宿一括譲渡問題で日本郵政が掲げていた「競争入札」が虚偽表示だったことを発見。たんなる随意契約だったことを見破って、郵政民営化の下で「郵便局の公有財産が特定企業に安く転売」されている事実を告発した。(09年)
- 裁判員制度に国民の声がほとんど反映していないことを発見。重すぎる守秘義務の撤廃など「12の見直しの論点」を発表。凍結法案の提出を準備した。(09年)
- 2001年までの外務省の国連分担金、PKO分担金で為替運用(FX)がなされていたことを発見。外務省にPKO予算の総額の資料要求をしたが「すべて捨てたので判らない」との答弁。自民党の中曽根外務大臣がこれまでの態勢の不備を認め、「今後は30年保存する」と約束した。(09年)

政官の隠し事をあばいた 8つの発見



マジメにコツコツ働いている私たちの税金を、ワケシリの業者と官僚がつるみ、政治家をまきこんで「政官財の利権」の構造を作ってきました。保坂のぶとは国会議員11年の活動のなかで、次々と政治と官僚の隠し事をあばいていきました。国会質問546回のすべてが真剣勝負です。

保坂のぶとの政治活動は、市民のみなさんのカンパ(会費・寄付)によって支えられています。お振込は、以下の口座をお願いいたします。

●郵便振替

郵便振替口座 00140-1-728383

口座名：保坂展人と元気印の会(ホサカノブトゲンキジルシノカイ)

●ゆうちょ銀行からお振込の場合

記号 00140 番号 728383

●他銀行からお振込みの場合

銀行名 ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900
 店番 019 店名 〇一九店(ゼロイチキョウ店)
 預金種目 当座 口座番号 0728383

比例代表は、 個人名の投票ができます。

参議院比例代表選挙(全国区)では、名簿順位が付いていません(非拘束名簿式)。有権者は政党名か政党名簿にある個人名に投票します。政党名+個人名の合計で政党獲得議席が決まります。次にその政党が3議席獲得することになれば、個人名票をより多く獲得した上位3人が当選となり、個人名票で順位が決まります。

参院選比例代表選挙のしくみ

総務省ホームページより

1 公示



2 投票



3 開票

〇〇党の 総得票数	=	〇〇党候補者 個人の得票数	+	政党名の 得票数
△△党の 総得票数	=	△△党候補者 個人の得票数	+	政党名の 得票数

4 結果

〇〇党	400万票	△△党	300万票
当 ○山〇太	120万票	当 △野△代	90万票
当 ○田〇江	100万票	当 △水△一	70万票
当 ○本〇郎	80万票	当 △木△子	50万票
当 ○川〇子	60万票	当 △中△治	30万票
政党名の投票	40万票	政党名の投票	60万票